



JAL不当解雇撤回ニュース

No544号 2017.08.15
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

御巣鷹山事故を忘れない



8/12 東京・大阪・松山の空港で スタンディング・アピール行動!

「解雇争議の解決」と「安全運航の確立」を求めて

東京



羽田には100名を超える方が集まり、「法律違反NO」「安全なくして利益なしと書かれたプラスターを手にアピールしました。



家族連れの方々が多く行きかう中、350人の方がビラを取ってくださいました



520名の命が失われた大事故から32年目を迎えた8月12日、羽田・大阪・松山の空港でスタンディング・アピール行動が行われました。お盆直前の土曜日にもかかわらず多くの方に参加いただき、「空の安全のためにも解雇問題の解決を」と訴えました。夕方に行われた大阪と松山では、飛行機が墜落した18時56分に黙とうを行いました。

JALで事故が多発した背景は、安全より利益を優先するがあまり、もの言う労働組合を排除していたことでした。年々事故を知らない方が多くなっていく中、事故を風化させないことが必要です。

今、JALに求められていることは、不当な解雇争議を解決し、労使の信頼関係を取り戻すことです。

大阪



大阪伊丹空港にはお子さんを連れての参加も目立ち、100名の方が集まり、1300枚ものビラを配布できました。



タクシー乗り場にも並びターミナルに向かってアピール。

松山



急きょ決まったアピール行動でしたが、帰省客の注目を集めました。